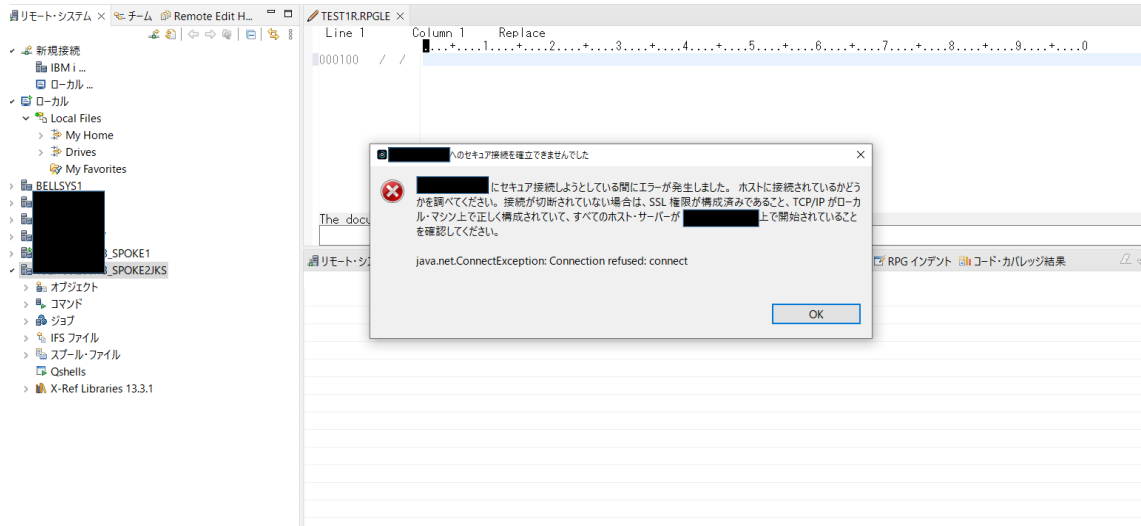


RD9.8エラー対応集

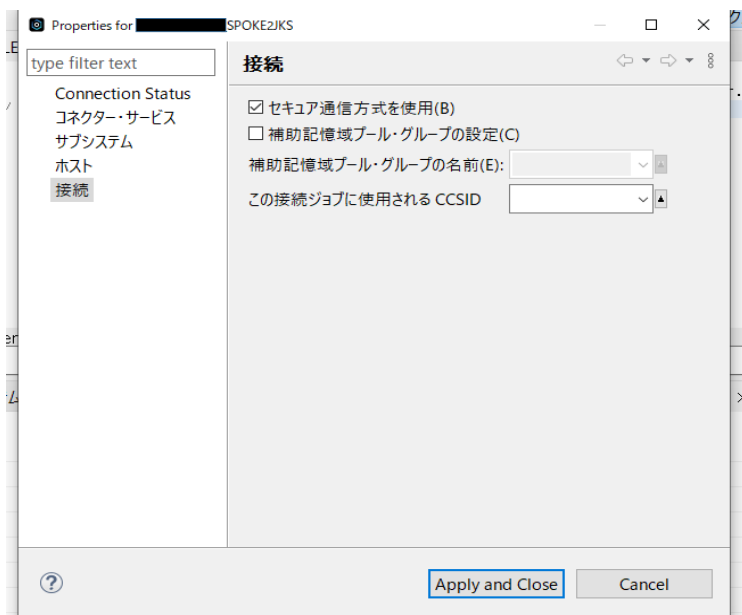
エラー①

IBMiへの接続エラー ※黒で塗りつぶした箇所は、IPアドレスです。



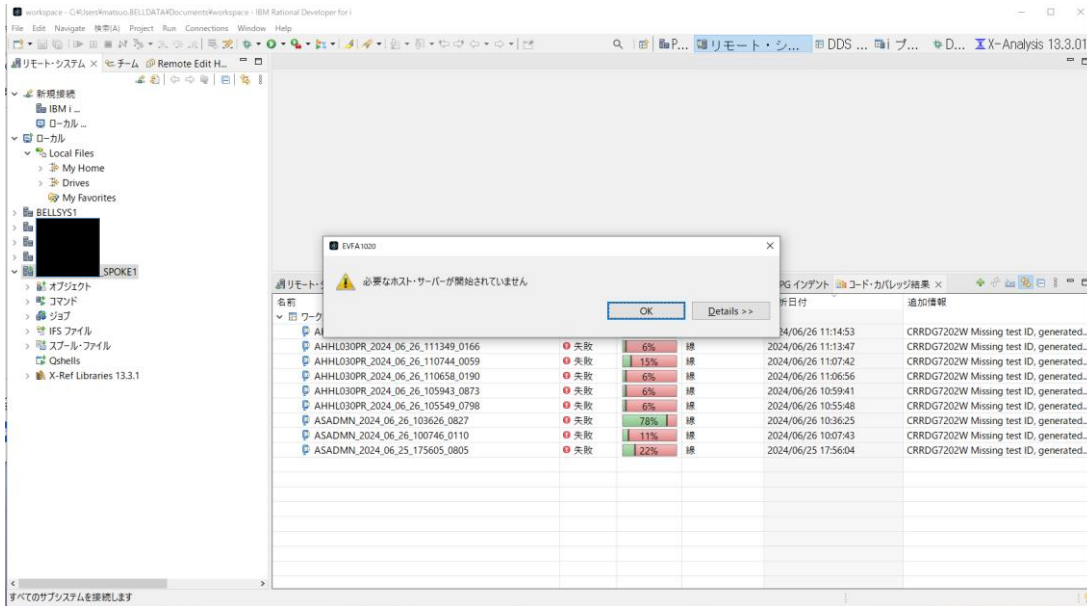
対応方法：

接続項目の「セキュア通信方式を使用」を確認
(導入時ではデフォルトでチェックになっている)
セキュア通信方式を使用のチェックを外す



エラー②

IBMi接続後、ホストサーバーエラー



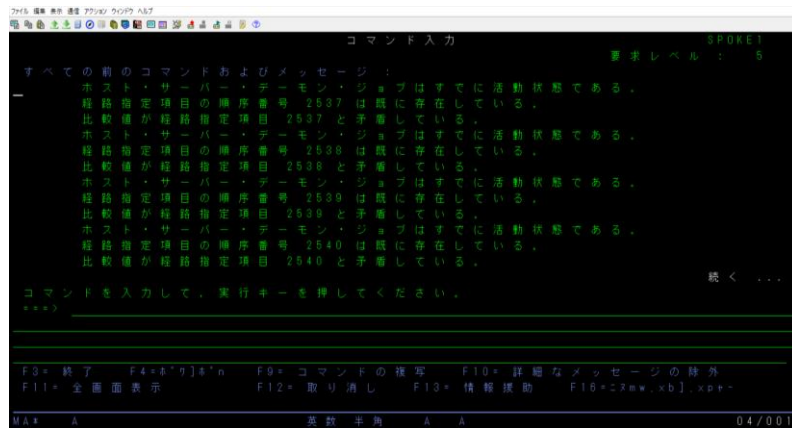
対応方法：

- ホストサーバーを起動する
- RSEサーバー、HOSTサーバーの起動



※続く

サーバー起動を確認



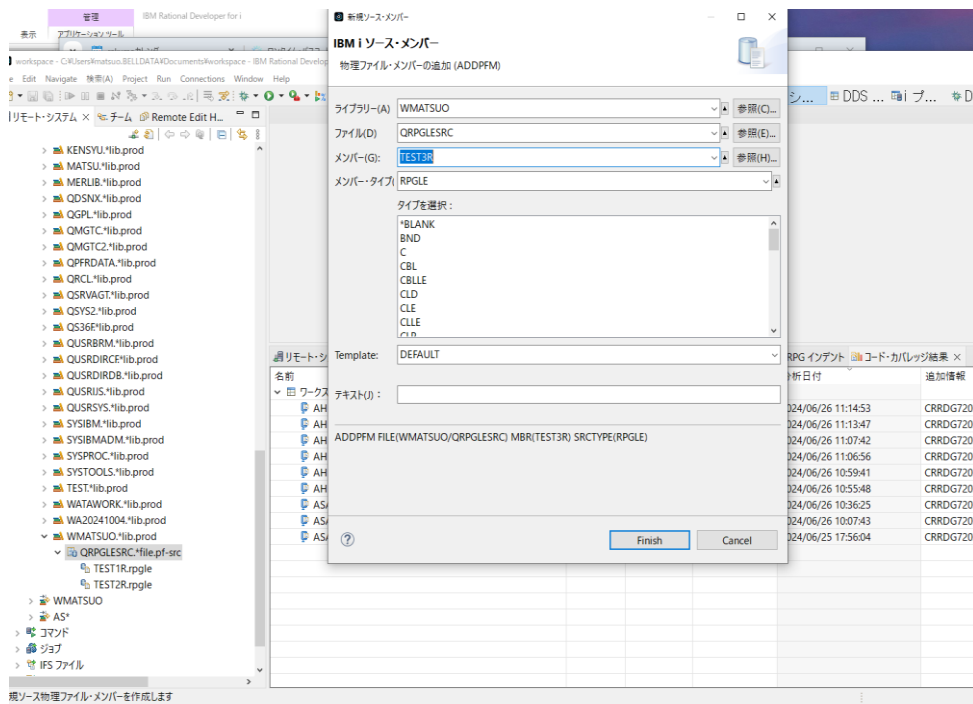
ACSの機能でサーバーへの接続確認



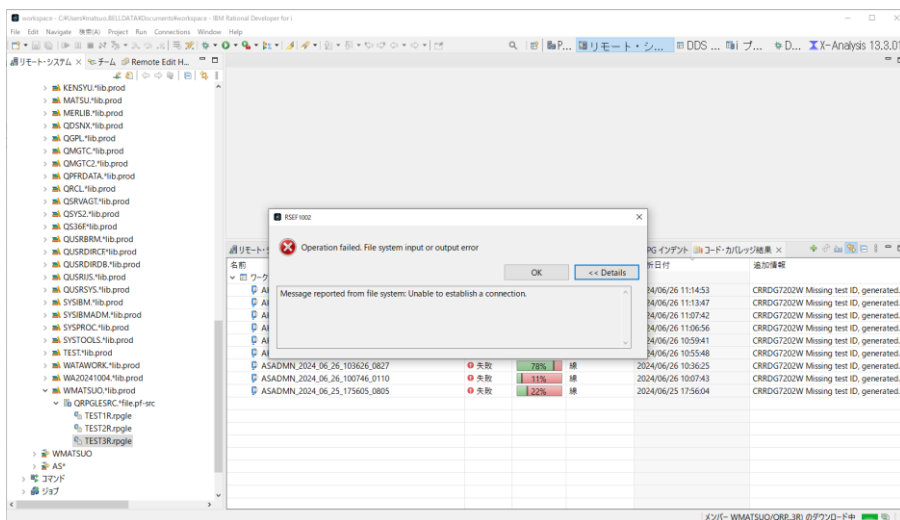
エラー③

ソースメンバーの追加ができない

実施内容：ソースメンバーを指定



操作がエラーとなる。



対応方法：

IBMの情報

エラーメッセージ「EVFA1020 必要なホスト・サーバーが開始されていません」につきまして、以下の情報がありましたのでご確認いただけますでしょうか：

EVFA1020 required host servers are not started.

Description:

User getting an error EVFA1020 required host servers are not started.

Solution:

Asked customer to dspneta (Display Network Attributes) and determined they defined exit points for DDM Request Access and Client Request Access, but their system didn't have any exit points defined. He changed the values to *OBJAUT and that resolved the issue.

和訳文:

お客様へdspneta(Display Network Attributes)を尋ねて、DDMリクエスト・アクセスとクライアント・リクエスト・アクセスの出口ポイントが定義されていることを確認したが、彼らのシステムには出口ポイントが定義されていなかった。彼は値を *OBJAUTに変更し、問題を解決しました。

DSPNETAの情報を確認

※OSのデフォルトは*OBJAUTだが、PVSではデフォルトが*REJECT

※*OBJAUTへ変更が必要

```
システム : JKSDEV01
DDM 要求 アクセス . . . . . : *REJECT
クライアント 要求 アクセス . . . . . : *REJECT
ネットワーク サーバードメイン . . . . . : U202CF8A
APRN 仮想サポートの許可 . . . . . : *NO
HPR トランスポート、タワー、サポートの許可 . . . . . : *NO
仮想制御装置の自動作成 APPC 装置の制限 . . . . . : 100
HPR ネットワーク優先順位 . . . . . : 1
高優先順位 . . . . . : 2
中優先順位 . . . . . : 4
低優先順位 . . . . . : 8
クラスターへの追加可能 . . . . . : *NONE
モデムの国別または地域 ID . . . . . : US

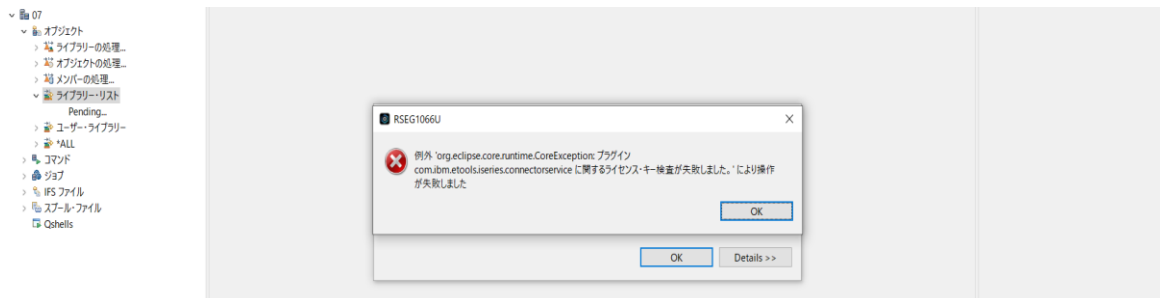
続行するには、実行キーを押してください。
F3= 終了 F12= 取り消し
既に区域の最後が表示されている。
01/001
```

CHGNETAにて変更する事

CHGNETA DDMACC(*OBJAUT) PCSACC(*OBJAUT)

エラー④

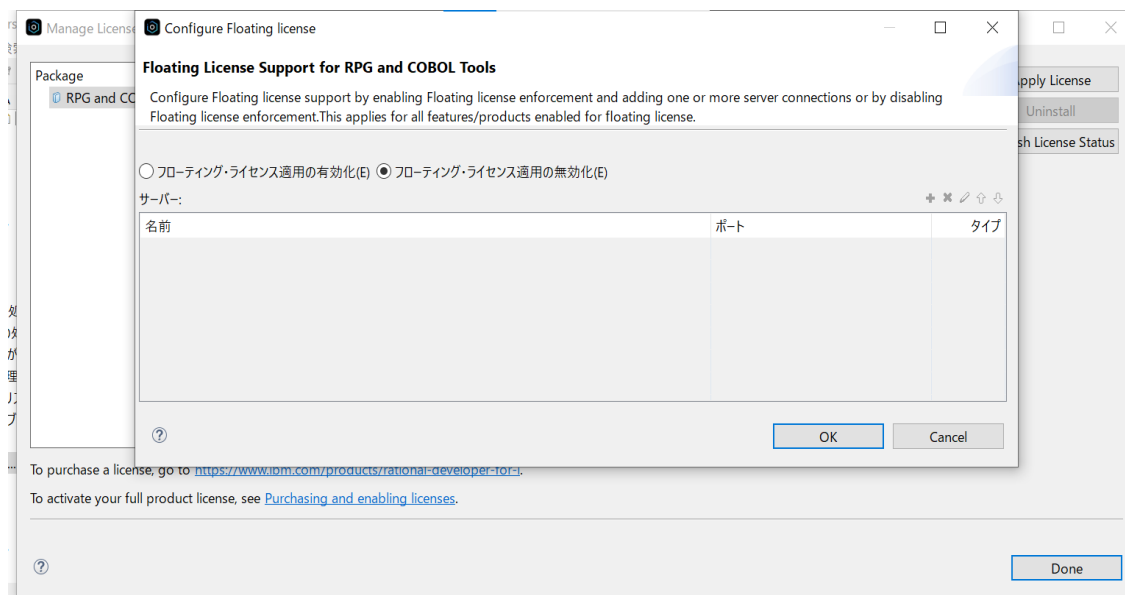
トライアルキー期限切れ（ライセンスキー検査エラー）



対応方法：

■ RDI Tools

- ・メニュー >> Help>> ManageLicenses>> ApplyLicense ボタンを押す
- >> フローティングライセンス有効化(E)のラジオボタン
- >> フローティングライセンス無効化(E)のラジオボタンを変更
- >> Exit Workbench ボタンを押して RDI を再接続



有償ライセンスをアクティベーションする場合は、こちらを参照

<https://www.youtube.com/watch?v=XE5ZOibcsAQ>

以上